

# TMニュース

No.4

## R2.10.14. TM 部

10月に入り、TMの活動も本格化してきました。様々な形での講演や、調査研究活動も動き始めました。2回目の個人面談も行われ、学習面などでも意欲が高まってきています。

9月30日(水)

1年31名



1年生対象の第3回TMミーティングが行われました。内容は

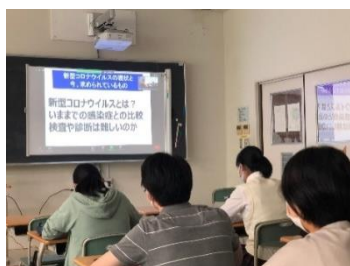
(1)1年生第2回スタディサポートについて  
リスニングを実施しました。

(2)本年度グループ研究について

1年生のグループ研究は「診療科の調査」ということで、様々な診療科の中から診療科の一つを選び、その実情を3人程度のグループで調査するというものです。グループ作成の要領と、報告書の作り方について説明がありました。

10月3日(土) 早期医療体験プログラム

長崎大学熱帯医学研究所 1・2年 7名



「グローバルヘルスで未来を創る」というテーマは、地球上のどこに住んでいても生きていける世界をつくることを考えた

テーマだそうです。アフリカなどでは寄生虫に

よる病気も多く、その研究の説明や製薬に関する講義も印象的でした。熱帯医学研究という特色もあり、質疑も活発に行われました。

順天堂大学心臓血管外科 1・2・3年 29名



「君たちがこれから向き合う医療とは」と題して、3人の医師が、医師になるまでの経緯や医師としてこころがけていることなどを話していただきました。また、それぞれの専門分野における医師、

研究者、教育者としての大変さやその対応の仕方など、様々な角度から医師をめざす高校生へのメッセージを送っていただいた。天野篤先生が「高校時代に医師になるためにやっておくべきことは何かを問うより、普通の高校生として目の前の高校生活に精一杯取り組んでほしい。」という言葉が印象的であった。

10月10日(土) 早期医療体験プログラム

東北大学医学部

1・2・3年 16名

「ビッグデータとAIによる未来の医療」というテーマで東北大学の取組みが紹介されました。



医学系だけでなく、薬学系や工学系とも連携して未来型医療創生センターの構築をめざしていく取組みとともに、眼科や小児科、ゲノム解析などの分野でどのようにビッグデータとAIの活用を進めているのか具体例が話されました。

その後、3グループに分かれて講師のほか研修医や学生との質疑があり(写真)、生徒たちも他校の生徒の質問に刺激を受けたのか、何人かの生徒が質問をしていました。